

## 第 8 回全日本高校生自馬選手権大会実施要項

### 1. 主 催

一般社団法人全日本高等学校馬術連盟

### 2. 後援（予定）

スポーツ庁、三重県、公益財団法人三重県スポーツ協会、鈴鹿市、日本中央競馬会、  
公益社団法人日本馬術連盟、一般社団法人全日本学生馬術連盟

### 3. 主 管

全日本高校生自馬選手権大会実行委員会

### 4. 開催期日

令和 5 年 1 2 月 1 5 日（金）～1 2 月 1 7 日（日）

### 5. 開催場所

鈴鹿ホースパーク

三重県鈴鹿市石薬師町 4 5 2 - 4

### 6. 競技形式

自馬による馬場馬術及び障害飛越競技

### 7. 競技種目

馬場馬術競技

第 1 競技 馬場馬術競技第 2 課目 C 予選

(JEF 馬場馬術競技第 2 課目 C (2022 年度更新版))

第 2 競技 馬場馬術競技第 3 課目 A 予選

(JEF 馬場馬術競技第 3 課目 A (2022 年度更新版))

第 3 競技 馬場馬術選手権予選

(FEI ジュニアライダー個人競技馬場馬術課目 2009 (2022 年度更新版))

第 4 競技 馬場馬術競技第 2 課目 C 決勝

(JEF 馬場馬術競技第 2 課目 C (2022 年度更新版))

第 5 競技 馬場馬術競技第 3 課目 A 決勝

(JEF 馬場馬術競技第 3 課目 A (2022 年度更新版))

第 6 競技 馬場馬術選手権決勝

(FEI ジュニアライダー個人競技馬場馬術課目 2009 (2022 年度更新版))

## 障害馬術競技

### 第7競技 障害飛越競技小障害 90cm クラス予選

基準 A 238 条 2-1 (ジャンプオフは行わない)

(高さ 90cm 以内 幅 90cm 以内)

### 第8競技 障害飛越競技中障害 110cm クラス予選

基準 A 238 条 2-1 (ジャンプオフは行わない)

(高さ 110cm 以内 幅 110cm 以内)

### 第9競技 障害飛越競技選手権予選

基準 A 238 条 2-1 (ジャンプオフは行わない)

(高さ 120cm 以内 幅 120cm 以内)

### 第10競技 障害飛越競技小障害 90cm クラス決勝

基準 A 238 条 2-1 (ジャンプオフは行わない)

(高さ 90cm 以内 幅 90cm 以内)

### 第11競技 障害飛越競技中障害 110cm クラス決勝

基準 A 238 条 2-1 (ジャンプオフは行わない)

(高さ 110cm 以内 幅 110cm 以内)

### 第12競技 障害飛越選手権決勝

基準 A 238 条 2-2 (ジャンプオフは基準 A で行う)

(高さ 120cm 以内 幅 120cm 以内)

### 第13競技 オープン競技

障害飛越競技 60 c m クラス

## 8. 競技日程

### 12月15日 フレンドシップ競技

馬場 (予定) : アリーナ内開放 (8 分間)

障害 (予定) : 80cm 100cm (7.5 秒フリー走行)

### 12月16日 予選競技

8 : 30 (予定) 馬場馬術競技

13 : 00 (予定) 障害飛越競技

### 12月17日 決勝競技

8 : 30 (予定)

決勝競技に出場できない選手を対象にコンソレーション競技を実施する場合がある。

出場頭数により競技開始時間を早めることがある。

申込締切後にタイムスケジュールを申込者に送付する。

## 9. 打合せ会

12月15日 (金) 午後5時より

## 10. 参加資格

- ①学校教育法の高等学校に通学する生徒であること。(通信教育の生徒も可)
- ②団体会員以外の場合、全日本高等学校馬術連盟に個人会員登録されていること。
- ③選手は日本馬術連盟騎乗者資格 B 級及び同等の資格を保有していること。ただし、第 13 競技オープン競技(障害飛越競技 60cm クラス)は、この限りではない。
- ④保護者の出場承諾があること。

## 11. 参加条件

- ①予選の各競技は 1 選手複数頭の騎乗を可とする。1 頭には 2 選手まで出場できる。
- ②決勝の各競技は 1 選手複数頭の騎乗は可能であるが、順位の対象は最上位の成績の 1 頭とする。
- ③同一馬を各競技に使用することはできる。
- ④各競技の頭数制限を行うので参加頭数が多い場合は参加調整を行う。
- ⑤フレンドシップ競技は自由参加とする。(指導者も可)
- ⑥馬場馬術競技の決勝に参加できる選手は予選競技の上位約 10 選手とする。
- ⑦障害飛越競技の決勝に参加できる選手は予選競技の上位約 20 選手とする。

## 12. 参加馬

参加馬の条件は特に無し(登録等は不要)

但し競技場の入厩要件を満たしていること。(防疫要領を参照)

## 13. 出場順

予選競技においては主催者が決定し、決勝競技は予選競技のリバースオーダーとする。

## 14. 競技規定

### 馬場馬術競技

日本馬術連盟競技会規(最新版)による。

### 障害飛越競技

- ①日本馬術連盟競技会規程(最新版)による。
- ②第 12 競技以外は JEF 障害馬術競技会規程 基準 A 第 238 条 2.1 により決定しジャンプオフは行わない。
- ③第 12 競技は JEF 障害馬術競技会規程 基準 A 第 238 条 2.2 により決定し、ジャンプオフを 1 回行う。

馬場馬術競技、障害飛越競技とも打合せ会での決定事項を優先し、その他定めのない事項は大会委員長が決する。

## 15. 表彰規定

### (1) 個人

各競技の決勝競技で 1 位から 8 位までを表彰する。

同一馬が入賞した場合は上位の 1 選手のみを表彰し、順次繰上げ 8 位までを表彰する。

オープン競技は 1 位から 3 位までとする。

## (2) 団体

馬場馬術競技の第3競技により次の要領で1位から3位までを表彰する。

- ①上位2名2頭の競技者の得点率合計が多いチームを上位とする。
- ②同点の場合はチームの2位選手の得点率の高いチームを上位とする。
- ③それでも同じ場合は1位の選手の得点率の高いチームを上位とする。
- ④入賞は2名とも50%以上の得点率があること。

障害飛越競技の第9競技により次の要領で1位から3位までを表彰する。

- ①上位2名2頭の競技者の走行の減点合計が少ないチームを上位とする。
- ②同点の場合は、走行時間の総和の少ないチームを上位とする。
- ③さらに同点・同タイムの場合は同順位とする。
- ④失権となった競技者は、一律500点の減点とする。

## (3) 団体総合

次の要領により1位から3位までを表彰する。

- ① 馬場馬術競技（第3競技）・障害飛越競技（第9競技）両方またはいずれかの予選競技にチームで参加したチームの順位得点の合計による。

団体順位得点表

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位 以下
点数	8	7	6	5	4	3	2	1

- ②さらに同点の場合は、個人順位得点の合計による。

個人順位得点表 ※障害はジャンプオフによる。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
点数	15	14	13	12	11	10	9	8
順位	9位	10位	11位	12位	13位	14位	15位以下	
点数	7	6	5	4	3	2	1	

※障害競技の失権者の得点は、0点とする。

- ③さらに同点の場合は、同順位とする。

## 16. 参加申込及び参加料

## ① 参加申込

令和5年11月22日（水）までに下記事務局に参加申込を行なう。

〒104-0033 東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館内

（一社）全日本高等学校馬術連盟 事務局

TEL&FAX 03-3297-5612

Mail [coushiyou@gmail.com](mailto:coushiyou@gmail.com)

## ② 参加料

馬匹参加料	1頭	5,000円
種目参加料	1種目	5,000円
フレンドシップ	1回	5,000円

前日入厩の場合は実費を負担すること  
参加料は、申込と同時に下記口座に納入する。  
決勝競技、コンソレーション競技に出場する場合は種目参加料を会場で支払う。  
納入された参加料等は、いかなる理由があっても返金はしない。

(振込先)

金融名：ゆうちょ銀行 支店：一三八  
口座：普通 2301102  
名義：一般社団法人全日本高等学校馬術連盟

#### 17. 参加上の注意

- ① 競技の服装は、日本馬術連盟競技会規程を適用し、長靴はゴム長靴の使用を認めるがセパレートタイプ（チャップス）は認めない。  
障害飛越競技ではバックガード・ライフジャケット等プロテクターを着用のこと。  
帽子は防護用ヘルメットを着用すること。  
日本馬術連盟競技会規定以外の上着の使用は事前に許可を受けること。
- ② 馬場馬術競技において馬場鞍以外を使用する場合は事前に許可を受けること。
- ③ 競技会期間中に大会関係者に事故にあった場合は、応急の処置は行うがその責は負わない。参加者は必ず健康保険証の写を持参すること。
- ④ 選手は、何等かの傷害保険に加入していること。